**「インフルエンサーを活用したプライドフィッシュ等の地域の水産物の魅力発信」**

１．目　　的：経済産業省事業「ＡＬＰＳ処理水関連の輸入規制強化を踏まえた水産業緊急支援事業」として、インフルエンサーが全国各地のプライドフィッシュや地魚など、地域の水産物の魅力やおいしさを紹介する動画を制作・配信することで、プライドフィッシュ等の認知度を高め、産地への誘客を促し、国産水産物の消費拡大および販路開拓につなげます。

２．実施期間：2025年7月～2026年1月

３．実施内容：プライドフィッシュプロジェクトの企画委員を務め、〝魚の伝道師〟として活動するウエカツこと、上田勝彦氏からの指令（ミッション）に基づきインフルエンサーが産地等を訪れ、プライドフィッシュ等の地域の水産物に関する取材や体験等を行い、その魅力やおいしさを紹介する企画「ウエカツからのミッション」シリーズの動画を制作します。動画はインフルエンサーのYouTubeチャンネルで配信されるほか、プライドフィッシュのホームページ内に特設コーナーを設け、視聴できるようにします。

４．撮影内容：漁港での水揚げの様子、市場での競りの様子、漁業者へのインタビュー、飲

食店での食事の様子、直売所等での買い物の様子、施設見学の様子、漁業等の体験ほか

※インフルエンサーの選定及び撮影の内容や方法等については、事前に実施

団体と協議の上決定します。

　　　　　　　※撮影に関わる飲食費や購入費等は、各インフルエンサーが自己負担します。

５．募集対象：国産水産物の魅力発信・消費拡大に取り組む地域の漁業者団体等（各都道府県の漁業協同組合連合会や漁業協同組合等）

※令和６年度「ALPS処理水による風評影響の抑制に向けた水産物の販路拡大事業」において実施した団体は対象外となります。

６．対象団体数：最大5団体

７．応募締切：2025年6月10日(火)必着

８．応募方法：別紙の申請書およびヒアリングシートを、株式会社アドギルド・ジャパン内の事務局宛にメール（E-mail: suisan@adguild.co.jp）でご提出ください。

９．実施団体の選考方法：経済産業省、産経新聞社による審査において決定

１０．審査基準：以下の審査基準に基づき、審査員が総合的に評価します。

①地域の水産物の魅力を発信するとの目的に合致しているか

　　　　　　　②国産水産物の消費拡大や販路開拓につながる内容となっているか

　　　　　　　③実施内容が具体的かつ効果的で実現性があるか

以上